第６学年○組　道徳指導案（略案）

 　　　　　　　　平成２８年　月　日　　曜日　第時

１　資料名，内容項目　　　星への手紙　Ｄ－（19）生命尊重

２　議論し，考えるための指導上の工夫

　★様々な立場から少年の気持ちを考えさせるために児童の発言を受けとめたり，切り返したりして，少年の多様な気持ちに気付かせて，話し合いを活性化させる。

　★テーマに迫る発問を通して，深く考えさせ，生きることの価値や意味を多面的に捉えられるようにする。

　★話し合いの中でどんな気付きがあったか，本時を振り返り，道徳ノートにまとめることで，児童の成長を実感する手がかりとする。また，家庭での話し合いを促すことで，自らの成長を実感させる一助とする。

３　本時のねらい

　○命の尊さに気付き，かけがえのない自他の命を大切にして生きていこうとする気持ちを高める。

４　本時の学習過程

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 段階 | 学習活動 | 時間 | 議論し，考えるための指導上の工夫 |
| 導入 | １　詩「わけてあげよう」を読んで気になる言葉を発表する。　　・自分は点のようだから。　　・今感じるよろこびもむだに　　　はできない。 | ５ |  |
| 展開 | ２　本資料を読んで話し合う。（１）少年がいっさいものを食べなくなってしまったのは何のためだろう。　　・早く死にたい。　　・誰の役にも立てない。（２）少年はどうして生きることを選んだのだろう。・１日を大切に生きよう。 ・自分も誰かの役に立つこと　　　ができる。 | 30 | ★様々な立場から少年の気持ちを考えさせるために児童の発言を受けとめたり，切り返したりして，少年の多様な気持ちに気付かせて，話し合いを活性化させる。★テーマに迫る発問を通して，深く考えさせ，生きることの価値や意味を多面的に捉えられるようにする。 |
| 終末 | ３　命について考えたことを書きましょう。　・生きていることこそが喜び　　であることに気付いた。産　　んでくれて，育ててくれて　　ありがとう。 | 45 | ★本時を振り返り，道徳ノートにまとめることで，児童の成長を実感する手がかりとする。また，家庭での話し合いを促すことで，自らの成長を実感させる一助とする。 |